



## 容器および依頼コード No. 変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、血中アンモニア専用管に関しまして、安定供給が可能な容器に変更させていただきます。  
これに伴い、下記検査項目につきまして基準値の再設定を行い、旧容器使用との識別を行う  
ため依頼コード No. を変更させていただきます。  
お客様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますよう  
お願い申し上げます。



謹白

<b>項目名</b>
● <b>アンモニア(NH<sub>3</sub>)</b> (依頼コード No.416→1269)
<b>変更日</b> 2015年3月30日(月)受付分より

### 受託要領

	新	従来
依頼コードNo.	1269	416
統一コード	3C040-0000-031-271	同左
検査材料	除蛋白上清	同左
検体必要量	3.0mL アンモニア用専用容器(B-14)に正確に血液1.0mLを入れ、転倒混和後速やかに遠心分離し、上清3.0mLを分離用管(S-1)に移して密栓凍結保存。	同左
容器	B-14→S-1	同左
検体の保存方法	絶対凍結	同左
所要日数	2~3	同左
検査方法	比色法(藤井・奥田法変法)	同左
基準値	30~86	18~70
報告単位	μg/dL	同左
報告桁数	整数	同左
検査実施料/判断料	50点/144点(生化学的検査(I))	同左

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3  
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1  
☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



電子カルテはビー・エム・エル



## 容器

	新容器	従来容器
容器記号	B-14	同左
容器名	血中アンモニア専用管	同左
採取量又は容量	採取量 1mL	同左
容器の貯蔵方法	室温	冷蔵
有効期間	開封後1か月	同左
内容	除蛋白液 4mL	同左
容器画像		

## 採血手順について

アンモニア検査用の採血は、除蛋白液の体内への逆流を防ぐため、**真空採血は実施せず**、下記手順にてお願いいたします。

- ①注射器にて採血を行う。
- ②注射器の針を抜き、専用容器(B-14)へ血液を1mL正確に注入し、キャップをしっかり閉める。
- ③よく転倒混和したのち速やかに遠心分離し、上清3mLを分離用管(S-1)に移し、凍結保存する。  
\*遠心分離できない場合は血液を1mL正確に注入し、よく転倒混和した後に、専用容器(B-14)を冷蔵または氷冷で保存する。この場合は、速やかに当日内にご提出ください。

## 項目コードについて

- ・専用容器の変更に伴い、項目コードおよび基準値が変更となります。
- ・2015年3月30日(月)受付分より、新容器および新ご依頼コードNo.1269にてご依頼ください。
- ・従来容器につきましては、随時弊社担当者が回収いたしますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。